

アンダーウォーターハウジング Underwater Housing

Boîtier étanche

取扱説明書 / Operating Instructions / Mode d'emploi / Manual de instrucciones / Bedienungsanleitung / Gebruiksaanwijzing / Bruksanvisning / Istruzioni per l'uso / Manual de instruções / Οδηγίες χειρισμού / Instrukcja obsługi

©2013 Sony Corporation Printed in China

http://www.sony.net/

MPK-AS3

453128002

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

この警告 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱ひのやりかたを記述しています。

この取扱説明書をよくお読みの上、製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでもお読みになることができます。

お買い上げいただきありがとうございます。

次のような環境でのご使用は避けてください。

- 高温多湿な場所
- 40℃を超える温水の中
- 40℃以下の場所
- 結露、水蒸気、霧、雨、氷雹の原因になります。
- 高温多湿の場所や火災下で長時間放置しないでください。やむをえず直射日光のある場所に置く場合は、上から太陽光の反射を防いで保護してください。
- カメラの温度が上がり、自動的に電源が切れたり、撮影ができなくなる場合があります。When the camera temperature rises again, the camera will stop recording for a while. 涼しい場所に放置しカメラの温度を下げてください。
- 本機にケーブルなどが付着したときは、必ずめるままでよく洗い流してください。ケーブルが濡れたままご使用すると、本機表面の発熱やダメージ（液漏れの原因）の原因となります。

次のような環境でのご使用は避けてください。

- 高温多湿な場所
- 40℃を超える温水の中
- 40℃以下の場所
- 結露、水蒸気、霧、雨、氷雹の原因になります。
- 高温多湿の場所や火災下で長時間放置しないでください。やむをえず直射日光のある場所に置く場合は、上から太陽光の反射を防いで保護してください。
- カメラの温度が上がり、自動的に電源が切れたり、撮影ができなくなる場合があります。When the camera temperature rises again, the camera will stop recording for a while. 涼しい場所に放置しカメラの温度を下げてください。
- 本機にケーブルなどが付着したときは、必ずめるままでよく洗い流してください。ケーブルが濡れたままご使用すると、本機表面の発熱やダメージ（液漏れの原因）の原因となります。

次のような環境でのご使用は避けてください。

- 高温多湿な場所
- 40℃を超える温水の中
- 40℃以下の場所
- 結露、水蒸気、霧、雨、氷雹の原因になります。
- 高温多湿の場所や火災下で長時間放置しないでください。やむをえず直射日光のある場所に置く場合は、上から太陽光の反射を防いで保護してください。
- カメラの温度が上がり、自動的に電源が切れたり、撮影ができなくなる場合があります。When the camera temperature rises again, the camera will stop recording for a while. 涼しい場所に放置しカメラの温度を下げてください。
- 本機にケーブルなどが付着したときは、必ずめるままでよく洗い流してください。ケーブルが濡れたままご使用すると、本機表面の発熱やダメージ（液漏れの原因）の原因となります。

リングの取り扱いかた

リングについて(イラストA)
本機は、リング(A-a)を使用して防水性を確保しています。リングのメンテナンスは非常に重要です。正しく取り扱わないと、水没の原因になります。

リングをセッティングする(イラストB)
リングのセッティングは、砂やほりごのない場所で行ってください。

- 本機に取り付けがあるリングを取りはずします。(B-1)**
リングを取りはずすときは、図のようにリングを押さえつつながら、矢印の方向にずらすしてください。リングにたるみができますので、簡単に取りはずすことができます。
 - リングを取りはずす際は、爪によってリングを傷けないようご注意ください。
- リングを接続する**
 - リングにヒビ割れ、ゆがみ、つぶれ、さざくれ、キズ、砂かみなどがないか確認してください。
 - ケースと本機の接続部も同様に点検してください。
- リングの溝を点検する**
砂粒や固まった泥などがリングの内面に付着している場合があるので、丁寧に取り除いてください。
- リングのグリスを塗る**
 - 上の図のようにリングに米粒大のグリスを、指の腹で全体に薄く均等に塗ってください。(B-2)
 - リングの表面には、いつも薄くグリスがついているようにしてください。グリスはリングを保護し、摩耗を防ぎます。

グリスについて
グリスは必ず指定のグリスをお使いください。指定のグリス以外をご使用になるとリングの寿命が、水漏れします。

曇り止めシート、グリスについて

ご購入はソニーの相談窓口にご相談ください。ご購入の際は必ずご確認ください。
曇り止めシート (AKA-AF1)
グリス (番2-582-620-01)

最終チェック
リングにゴキなどの付着、キズ、ねじり等の不具合がないか、もう一度確認してください。

リングの取り付けは、必ず、バックルをはずす前に真水(水道水)のみでこの取扱説明書に従って行ってください。必ず確認してください。

水漏れの確認方法
ご使用のカメラを収納する前に、本機を閉じて水中に沈め、水漏れがないことを必ず確認してください。

リングの耐用年数
本機の使用頻度や保存状態によって変わりますが、1年程度です。

お手入れのしかた

- 海でのご使用後は、必ず、バックルをはずす前に真水(水道水)のみでこの取扱説明書に従って行ってください。必ず確認してください。
- 拭き取るときは、柔らかい布で拭き、水漏れ防止のために、バックルを拭き取ってください。30分程度、真水に浸しておくと効果的です。また、水が乾く、リングのむき出し部分に塩粒や砂などの衝撃を加えると、水漏れの原因になることがあります。
- ケーブルなどが付着したときは、ぬるま湯でよく洗い流してください。
- 本機内部は、乾いた柔らかい布で拭き、水洗いはしないでください。

上記のお手入れは本機をご使用のたび必ず行ってください。ソニー、ハンマー、アルコーンなどは液漏れの仕上りを備えていますので、使わないでください。

保管するとき

- リングの劣化を防ぐために、リングにグリスを塗って薄く濡らし、風通しのよい涼しいところに保管してください。バックルは締めないでください。
- リングにホコリがつかないようにしてください。
- 高温、寒気、多湿な場所や、ナフタリン、しょう油などを入れておく容器の保管は、機材を傷めますので避けてください。

各部の名前
1 ケース本体
2 リング取り付け穴/ケース用フック
4 HOLD/リブ
5 START/STOPボタン
6 三脚ネジ
7 バックル
8 バックルロック

防水性能について

- *水深60 mまでの撮影が可能です。*
- *カメラが装着されているとき
- *防水性能は海苔の乾燥機等によるものです。
- *防水性能が低下する可能性があるため、水道水ながらの勢いのある水を、直接あててはいけません。
- *温泉で使用しないでください。
- *推奨動作温度0℃から40℃の水道水でご使用ください。
- *落下などの強い衝撃を与えた場合は、防水性能を保証しません。
- *本機にカメラ用交換レンズ(有料)をお使いください。

注意

HOLD/リブをロックすると、START/STOPボタンが操作できません。操作するときには解除してください。(イラストB-a)

カメラを本機に取り付けて水中撮影するとき、画像が通常よりも鮮明に撮影できませんが、故障ではありません。

*本機にカメラ用交換レンズ(有料)をお使いする場合は、音のレベルは低下します。

本機のリング取り付け穴に手持ちのものを通して、お使いになるアイテムに固定してください。

本機にカメラ用交換レンズ(有料)をお使いする場合は、カメラのHOLDスイッチを解除してください。

取り扱い上の注意

- 海辺や海上での本機の期間はできるだけ短けてください。カメラの取り付けカメラモードの交換などは、湿気のない、潮風のあたらない場所で行ってください。
- 本機を水中に投げ込まないでください。

English

Notice for the customers in the countries applying EU Directives

Manufacturer: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan
For EU product compliance: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany

On waterproof performance

- The camera is operable up to a water depth of 60 m (197 feet).
- * When the camera is inserted.
- The waterproof performance is based on the testing standards of our company.
- Do not subject this unit to pressurized water, such as from a shower.
- Do not use this unit in hot springs.
- Use this unit in the recommended operating water temperature range of 0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F).
- Sometimes waterproof performance is lost if this unit is subjected to a strong shock such as from being dropped. We recommend this unit be inspected at an authorized repair shop (chargeable).

Notes

- You cannot operate the START/STOP button when the HOLD lever is set to the lock position. Release the lock before operating. (See illustration B-a)
- When recording images underwater with the camera in this unit, recorded images appear less clear than those of normal recording. This is not a malfunction.
- You can record audio while the camera is in this unit, but the sound level is reduced.
- Thread a suitable cord through the attachment hole of this unit, then attach the cord to an item you intend to use with the camera.
- When inserting the camera in this unit body, release the HOLD switch on the camera.

Notes on use

- When using this unit while diving, be sure to pay attention to the surrounding situation. Lack of attention may cause an accident while diving.
- In case of an accident, be sure to pay attention to the surrounding situation and surface following the safety rules for diving.
- Do not subject the front glass to strong shock, as it may crack.
- Avoid opening this unit at the beach or on the water. Preparation such as installing the camera and changing the memory card should be done in a place with low humidity and no salty air.
- Do not throw this unit into the water.
- Avoid using this unit under the following situations:
 - in a very hot or humid place.
 - in water hotter than 40 °C (104 °F).
 - at temperatures lower than 0 °C (32 °F).

In these situations moisture condensation or water leakage may occur and damage the camera.

Do not leave this unit under direct sunlight or in a very hot and humid place for a long period of time. If you cannot avoid leaving this unit under direct sunlight, be sure to cover this unit with a towel or other protection.

When the camera overheats, it may automatically turn off or recording may malfunction. To use the camera again, leave it in the cool place for a while to cool down.

If sun oil is on this unit, be sure to wash it off thoroughly using lukewarm water.

If this unit is left with sun oil on its body, the surface of this unit may become discolored or damaged (such as cracks on the surface).

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

If the camera gets wet, take it to the nearest Sony dealer immediately. Repair is not guaranteed.

In the unlikely event that a malfunction of this unit causes damage due to water leakage, Sony does not guarantee against damages to the equipment contained in it (camera, battery pack, etc.) and the recorded contents, nor expenses entailed in the photography.

Water leakage

If water happens to leak in, stop exposing this unit to water immediately.

| | |
|----------|--|
| A | Nederlands (Vervolg van de voorzijde) |
| B | Laatste controle Controler de O-ring opnieuw op vuil, kraszen, draaien, etc. |
| C | Als de O-ring loszit of is dubbelgeklapt, of als er zeker van de O-ring is terechtgekomen, ont is het lekage onder water tot gevolg hebben. Controler altijd de O-ring vóór gebruik. |

| | |
|----------|--|
| 1 | Controleren op waterlekkage Voordat u de camera installeert, dient u altijd de behuizing te sluiten en deze onder water te houden om te controleren of er geen water in lekt. |
| 2 | Gebruiksduur van de O-ring De gebruiksduur van de O-ring verschilt, afhankelijk van hoe vaak en onder welke omstandigheden u de behuizing gebruikt. De gebruiksduur is over het algemeen één jaar. |

| | |
|----------|--|
| 3 | Onderhoud Wanneer u opnamen hebt gemaakt in een omgeving met zeevlind, moet u de behuizing goed uitwassen met zoet water om zout en zand te verwijderen. Hierbij moet de geweg gesloten zijn. Zorg de behuizing af met een zachte, droge doek. U kunt de behuizing het beste ongeveer 30 minuten lang onder water houden. Als er sprake is van zout op het toestel achterlijk, kunnen metalen delen worden beschadigd of kan er roest ontstaan waardoor de behuizing kan gaan lekken. Zorg dat u de behuizing niet tegen andere apparatuur stort wanneer u deze in zoet water onderdompelt. Wanneer de waterdruk laag is en de kromming van de O-ring klein is, kunnen overmatige schokken een waterlekkage veroorzaken. |
| 4 | Als er zeebrandradolie op dit toestel komt, moet u de behuizing goed reinigen met lauw water. |
| 5 | Veeg de binnenkant van dit toestel schoon met een zachte, droge doek. Was het van binnen niet uit met water. Verriicht het bovenstaande onderhoud telkens na gebruik van de behuizing. Gebruik geen oplosmiddelen, zoals alcohol, benzine of thinner, omdat deze het oppervlak van de behuizing kunnen beschadigen. |
| 6 | De behuizing opbergen Smeer de O-ring licht in met smeervet om verslechtering van de O-ring te voorkomen, plaats de ring in de sluitgroef en berg dit toestel dan op in een koele, goed geventileerde ruimte. Maak de sluitkleem niet vast. |
| 7 | Zorg dat er geen stof op de O-ring terechtkomt. |
| 8 | Bewaart dit toestel niet op een koude, zeer hete of vochtige plaats of samen met naftalen of kamfer, want dat zou het toestel kunnen beschadigen. |

| | |
|-----------|--|
| OK | Vaststellen van de onderdelen 1 Behuizing 2 Smeervetbevestigingsg 3 Drukdeur 4 HOLD-hendel 5 START/STOP-knop 6 O-ring 6 Schroefgat voor het statief 7 Gesp 8 Gespvergrendeling |
| OK | Technische gegevens Afmetingen (ongeveer): 64 mm × 72 mm × 103 mm (b/h/d) Gewicht: Ongeveer 110 g (exclusief uitstekende delen) Drukbestendigheid: Bruikbaar tot een diepte van 60 m onder water. * Wanneer de camera is geplaatst. Bijgeleverde toebehoren: Behuizing (1), Drukdeur (1), Handleiding en documentatie |
| OK | Svenska Anmärkingar för kunder i de länder som följer EU-direktiv Tillverkare: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan För UE:s produktöverensstämmelse: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Tyskland |
| OK | Om vattentätihetsprestanda * Kameran kan användas ned till 60 m djup.* * När kameran är isatt. * Vattentätihetsprestandan baseras på företagets teststandarder. * Utisatt i denna enhet för vatten under tryck, tex. från kranen. * Använd inte denna enhet i vatten från varma källor. * Använd denna enhet inom det rekommenderade vattentemperaturområdet (0 °C till 40 °C). * Inbland kan det hånds att vattentätihets försämras om denna enhet utsätts för kraftiga stöt,ex. om den tappas i golvet. * Vi rekommenderar att du, mot en avgift, får denna enhet undersökt vid en auktoriserad reparationsverkstad. |
| OK | Obsvera * Det går inte att använda START/STOP-knappen när HOLD-sparret är ställt i lågt läge. Lossa spåret för användning. (Se illustration 2-a) * När bilder tas under vattnet med kameran i denna enhet, blir tagna bilder mindre tydliga än vid normal inspelning. Detta är ingen defekttillstånd. * Det går att spela in ljudet när kameran är i denna enhet, men ljudnivån är reducerad. * Trå i en passande rem genom fästhållet på denna enhet, anslut sedan remmen till det tillbehör som du tänker använda tillsammans med kameran. * När du sätter i kameran i denna enhets hölje, koppla ur HOLD-omkopplaren på kameran. |
| OK | Att tänka på vid användning * När denna enhet används vid dykning, är det viktigt att vara uppmärksam på de omgivande förhållanden. * Öppnarmärkskåm kan leda till en olycka under dykning. * Om det skulle uppstå vattentäckage, var uppmärksam på de omgivande förhållanden och gå upp till ytan genom att följa säkerhetsföreskrifterna för dykning. * Utisatt inte frontslaset för kraftiga stötar, eftersom det kan spricka. * Undvik att öppna denna enhet på stranden eller på ett offentligt område. Förberedelse, till exempel isättning av kameran och byte av minneskort, bör göras på en plats med låg fuktighet och säkert ljus. * Kasta inte denna enhet ner i vattnet. * Undvik att använda denna enhet under följande förhållanden: <ul style="list-style-type: none">—I extremt varma eller fuktiga miljöer. —I vatten varmare än 40 °C. —vid temperaturer lägre än 0°C. Under sådana förhållanden kan det bildas kondens eller uppstå läckage som skadar kameran. * Låt inte denna enhet ligga i direkt solljus eller på en mycket varm och fuktig plats under längre perioder. Om det inte går att undvika att låta denna enhet ligga i direkt solljus, bör du täcka över denna enhet med en handduk eller annat skydd. * När kameran blir för varm, kan det hända att den stängs av automatiskt eller att inspelning inte fungerar rätt. Om kameran ska användas igen, låt den först svalna en stund på ett svalt ställe. * Om sololja skulle rika komma på denna enhet, ska det sköljas bort med ljummet vatten. Om denna enhet lämnas med sololja på hålllet, kan ytan på denna enhet misfärgas eller skadas (tex. kan sprickor på ytan uppstå.). |

| | |
|-----------|---|
| OK | Vattentäckage Om vatten skulle läcka in måste denna enhet genast flyttas till en torr plats. * Om kameran blivit våt bör du genast ta den till reparationskostnaderna. * När kameran är isatt, använd inte denna enhet för reparationskostnaderna. * Om det mot all förmodan skulle uppstå något fel på denna enhet som orsakar vattentäckage, lämnar Sony ingen garanti mot skador på utrustningen i den (kamera, batteri, etc.) som innehåller i goda inspekningsin, inte heller kostnader förändade med fotografieringen. |
| OK | Hantering av O-ringen O-ring (Se illustration 2) Denna enhet hålls tät med ett O-ring (A , a). Underhåll av O-ringen är av största vikt. Underlåtaelse att utföra underhåll av O-ringen i enlighet med anvisningarna kan leda till vattentäckage och orsaka att denna enhet sjunker. |
| OK | Passa in O-ringen (Se illustration 2) 1 Ta av O-ringen som sitter på denna enhet. (B-1) <ul style="list-style-type: none">* Tag av O-ringen genom att trycka på O-rings spjels riktningsskiss visav. O-ringen sitter tillräckligt löst för att enkelt kunna tas av. * Var försiktig så att du inte tar av O-ringen med naglarna. * Använd inte något spetsigt föremål eller metallföremål för att ta av O-ringen. Detta föremål kan repa eller skada spåret i denna enhet eller O-ringen. |
| OK | 2 Inspektera O-ringen. <ul style="list-style-type: none">* Kontrollera att det inte finns några sprickor, böjda delar, ojämnheter, små bristningar, repor, intryckta skador etc. * Om det finns sprickor eller repor på O-ringen ska den bytas ut. * Inspektera O-ringens kontaktpyta på hålllet på samma sätt. |
| OK | 3 Inspektera O-ringens spår. Ta noggrant bort sandkorn eller saltkorn som trängt in i spåret. <ul style="list-style-type: none">* Smörj in O-ringen med det angivna fetten. * Använd fingrspetsarna till att stryka ut en liten droppet fett i ett tunt lager över hela ytan på O-ringen. (B-2) * Se till att det alltid finns ett tunt lager fett på ytan runt O-ringen. Fettet skyddar O-ringen och förbygger slitage. |
| OK | Fett Använd endast det angivna fetten. Andra typer av fett kan skada O-ringen och orsaka vattentäckage. |

| | |
|-----------|--|
| OK | Imskyddsark och fett Imskyddsark och fett kan skaffas från närmaste Sony-för försäljare. Imskyddsark (AKA-AF1) Fett (modellnr 2-582-620-01) |
| OK | 5 Passa in O-ringen i spåret på denna enhet. Passa in O-ringen jämnt i spåret och var uppmärksam på följande punkter: <ul style="list-style-type: none">— Kontrollera att det inte finns smuts på O-ringen. — Kontrollera att O-ringen inte har vridit sig eller sticker ut. (B-3) — Dra inte hårt i O-ringen. |
| OK | Slutkontroll Kontrollera O-ringen igen om det finns smuts, repor eller om den har vridit sig etc. <ul style="list-style-type: none">— En löst sittande eller klämd O-ring, eller sand eller smuts på O-ringen kan orsaka läcka under vatten. — Se till att kontrollera O-ringen före användning. |
| OK | O-ringens livslängd Livslängden för O-ringen varierar beroende på hur ofta denna enhet används och under vilka förhållanden den används. Normalt håller den i ett år eller mer. |
| OK | Underhåll Efter inspelning på en plats med havsvuft, ska denna enhet tvättas i sötvatten med en spånat ordentligt fastspår för att få bort salt och sand. Torka sedan torrt med en mjuk, torr trasa. Det rekommenderas att denna enhet hålls nersänkt i sötvatten i cirka 30 minuter. Om salt finns kvar på den kan metalldelar skadas eller rostbildning uppstå vilket kan leda till vattentäckage. Var försiktig så att denna enhet inte blir smut eller annan utrustning när denna enhet sänks ner i sötvatten. När vattentrycket är lågt och O-ringens böjning är liten, kan en torr orsaka att vatten läcker in. <ul style="list-style-type: none">* Om sololja skulle rika komma på denna enhet, ska det sköljas bort med ljummet vatten. * Torka av insidan av denna enhet med en mjuk, torr trasa. Tvätta inte insidan med vatten. * Använd inte någon typ av lösningsmedel som tex. alkohol, tvättbensin eller thinner vid rengöring eftersom det kan skada filmen på denna enhet. |
| OK | Förvaring av denna enhet * För att förhindra att O-ringen försämrars, stryk på ett tunt lager fett på O-ringen och sätt den i packningsspåret, och förvara sedan denna enhet på en sval, välventilerad plats. Stäng inte spånet. * Knytt O-ringen från damm. * Undvik att förvara denna enhet på en kall, mycket varm eller fuktig plats, eller tillsammans med naftalen eller kamfer, eftersom sådana förhållanden kan skada denna enhet. |
| OK | OK Delarnas namn 1 Fodrätts hölje 2 Fodrätts hölje (1), Drukdeur (1), 3 Drukdeur 4 HOLD-spåk 5 START/STOP-knapp 6 Skruvhål för stativ 7 Spänne 8 Spännets lås |
| OK | Specifikationer Storlek (Ca.): 64 mm × 72 mm × 103 mm (b/h/d) (exklusiv utskjutande delar) Vikt: Ca. 110 g Tryckmotstånd: Till 60 m djup under vatten* * När kameran är isatt. Inkluderade artiklar: Fodrätts hölje (1), Drukdeur (1), Uppspättnig tryck dokumentation Utförande och specifikationer kan ändras utan föregående meddelande. |
| OK | Italiano Avviso per i clienti residenti nei paesi che applicano le direttive UE Produttore: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Giappone Per la conformità del prodotto in ambito UE: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germania |
| OK | Caratteristiche di impermeabilità È possibile utilizzare la videocamera fino a una profondità di 60 m. * Quando la videocamera è inserita. Le caratteristiche di impermeabilità si basano sugli standard di collaudo della nostra azienda. Non sottoporre l'unità ad acqua con forte pressione, ad esempio ponendola sotto un rubinetto. |

Lentamente. Evicessiva trazione o la presenza di sabbia o di sporcia sulla guarnizione ad anello può causare infiltrazioni nell'unità mentre ci si trova in immersione. Si raccomanda pertanto d'ispezionare a fondo la guarnizione prima dell'uso.

Come verificare l'eventuale presenza d'infiltrazioni d'acqua
Prima di inserire la videocamera nell'unità, chiudere sempre l'unità ed immergerla nell'acqua per accertarsi che non vi siano infiltrazioni.

Durata della guarnizione ad anello
La durata della guarnizione ad anello varia con la frequenza e le condizioni d'uso dell'unità. Generalmente è di circa un anno.

Manutenzione
• Dopo aver eseguito riprese in luoghi battuti da brezza marina, mantenere bene chiuso il dispositivo di chiusura sia nell'unità che nel vano di lubrificazione con acqua dolce rimuovendo qualsiasi traccia di sale e di sabbia e, quindi, di asciugarla con un panno morbido e asciutto. L'unità deve essere lasciata immergere in acqua dolce per circa 30 minuti. Se non si rimuove qualsiasi traccia di sale le varie parti metalliche potrebbero essere corrose e causare così la penetrazione di acqua. Durante l'immersione dell'unità in acqua dolce occorre fare attenzione a non urtarla con altri corpi. Quando la pressione idrostatica è bassa e la curvatura della guarnizione ad anello è piccola, un impatto di forza eccessiva potrebbe favorire l'infiltrazione d'acqua nell'unità.
• Se sull'unità si deposita dell'olio solido lo si deve rimuovere completamente con acqua tiepida.
• Le zone interne dell'unità devono essere strofinate con un panno morbido e asciutto. Non si deve usare acqua.
• Le operazioni di manutenzione appena descritte devono essere eseguite dopo ogni uso dell'unità.
Per pulizia, in particolare, non si devono usare solventi, acidi, benzina o diluenti, poiché tali sostanze potrebbero danneggiare le superfici.

Conservazione dell'unità
• Per prevenire il deterioramento della guarnizione ad anello, spalmarvi un leggero strato di lubrificante e inserire la guarnizione nell'apertura scanalatura, riporre quindi l'unità in un luogo fresco e ben aerato. Il dispositivo di chiusura deve essere lasciato aperto.
• Si deve evitare qualsiasi accumulo di polvere sulla guarnizione ad anello.
• Si deve evitare di conservare l'unità in un luogo freddo, molto caldo o umido oppure in presenza di neftalina o canfora, poiché in queste condizioni si potrebbe danneggiare.

| | |
|------------------------------------|--|
| Identificazioni delle parti | 1 Corpo della custodia 2 Foro per cordino 3 Sportello per l'immersione 4 Leva HOLD 5 Pulsante START/STOP 6 Foro per il vite del treppiede 7 Dispositivo di chiusura 8 Blocco del dispositivo di chiusura |
|------------------------------------|--|

Caratteristiche tecniche
Dimensioni (circa): 64 mm × 72 mm × 103 mm (l/a/p)
(esclusa la parte superiore) circa 110 g
Peso: circa 110 g
Resistente alla pressione: Sino alla profondità di 60 m in acqua*
* Quando la videocamera è inserita.

Accessori inclusi:

- Corpo della custodia (1), sportello per l'immersione (1), corredo di documentazione stampata

Disegno e caratteristiche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

Português
Nota para os clientes nos países que aplicam as Directivas da UE
Fabricante: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japão
Para a conformidade dos produtos na EU: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemanha
NÃO se esqueça de verificar o O-ring antes de utilizá-lo.

Sobre o desempenho à prova de água
• A unidade pode ser utilizada debaixo de água até uma profundidade de 60 m.*
* Com a câmara no interior.
• O desempenho à prova de água baseia-se nos padrões de teste da nossa empresa.
• Não submerja esta unidade à água pressurizada, por exemplo, água corrente de uma torneira.
• Não utilize esta unidade em águas termais.
• Utilize esta unidade dentro do intervalo de temperaturas da água recomendado de 0 °C a 40 °C.
• Por favor, não seque esta unidade à água perde-se se esta unidade sofrer um forte impacto, por exemplo, de uma queda. Recomendamos que esta unidade seja inspeccionada numa loja de reparação autorizada (serviço cobrado).
• Por favor, não utilize esta unidade em locais onde se encontram metais. Estes poderiam infligir danos ou comprometer a scanalatura da unidade à a guarnição estessa.

2 Controllare visivamente la guarnizione ad anello.
• Verificare che la guarnizione ad anello non presenti crepe, deformazioni, distorsioni, piccole fenditure, graffi, sabbia incrostata e altre anomalie ancora. Se non presenti, la si deve sostituire con una guarnizione nuova.
• Esaminare la superficie di contatto della guarnizione ad anello sul corpo anteriore allo stesso modo.
3 Controllare visivamente la scanalatura ove ha sede la guarnizione ad anello.
Rimuovere attentamente tutti i granelli di sabbia o sale cristallizzato entrati nella scanalatura.
4 Spalmare la guarnizione ad anello con il lubrificante specifico.
• Con la punta di un dito stendere una piccola goccia di lubrificante all'interno superficie della guarnizione ad anello. (**B-2**)
• È necessario che sull'intera superficie della guarnizione ad anello vi sia sempre un sottile strato di lubrificante. Esso infatti la protegge e ne previene l'usura.

Notas de utilização
• Quando utilizar esta unidade a condizñr, não se esqueça de garantir a estanqueidade da unidade.
• A falta de atenção pode causar um acidente de condução.
• Se ocorrer infiltração de água, preste atenção ao que se passa na unidade e subsa de acordo com as regras de segurança do manual.
• Não sujeite o vidro da frente a fortes impactos, pois o vidro pode rachar.
• Evite abrir esta unidade na praia ou dentro de água.
• A preparação, como, por exemplo, instalar a câmara e substituir o cartão de memória, deve ser feita num local onde a humidade seja baixa e não haja sal ao ar.
• Não atire esta unidade para dentro de água.
• Evite utilizar esta unidade nas seguintes situações:

- num local muito quente ou húmido;
- em água com uma temperatura superior a 40 °C;
- a uma temperatura inferior a 0 °C.

Nestas situações, pode ocorrer condensação de humidade ou infiltração de água que danifique a câmara.

Foglio antiappannamento e lubrificante
Il foglio antiappannamento e il lubrificante possono essere acquistati presso il più vicino rivenditore Sony.
Foglio antiappannamento (AKA-AF1)
Lubrificante (articolo n. 2-582-620-01)
5 Inserire la guarnizione ad anello nella scanalatura
Passa in O-ringen jämnt i spåret och var uppmärksam på följande punkter:

- Kontrollera att det inte finns smuts på O-ringen.
- Kontrollera att O-ringen inte har vridit sig eller sticker ut. (**B-3**)
- Dra inte hårt i O-ringen.

Controllo finale
Controllare di nuovo che sulla guarnizione ad anello non vi siano tracce di sporco, graffi, distorsioni, ecc.

Se souper protetor solar na unidade, lave bem a unidade com água morna. Se ficar protetor solar em descolada desta unidade, a superfície da mesma pode ficar deteriorada ou danificada (por exemplo, com fendas na superfície).

Infiltração de água
Se, por acaso, entrar água, pare imediatamente a exposição desta unidade à água.
• Se a câmara se molhar, leve-a imediatamente a um revendedor Sony mais próximo. Os custos de reparação têm de ser suportados pelo cliente.
• Na eventualidade de imersão de uma avaria nesta unidade, cause danos devido à infiltração de água, a Sony não concede garantias contra danos no equipamento contido na unidade (câmara, bateria, etc.) ou no conteúdo gravado, nem contra despesas implicadas na revelação fotográfica.

Manusear o O-ring
O-ring (veja a Ilustração **A)**
Esta unidade utiliza um O-ring (**A**, a) para ser à prova de água.
• A manutenção do O-ring é muito importante. Se não realizar a manutenção do O-ring de acordo com as instruções, pode ocasionar uma infiltração de água e o afundamento desta unidade.

Encaixar o O-ring (veja a Ilustração **B)**
Evite encaixar o O-ring em locais poeirentos ou arenosos.
1 Retire o O-ring instalado nesta unidade. (B-1)
• Para retirar o O-ring, pressione-o e deslize-o no sentido da seta, conforme ilustrado. O O-ring tem força suficiente para poder ser facilmente removido.
• Tenha cuidado para não riscar o O-ring com as unhas.
• Não utilize objetos pontiagudos ou metálicos para retirar o O-ring. Esse tipo de objeto pode riscar ou danificar a ranhura ou o O-ring desta unidade.
2 Inspeção o O-ring.
• Inspeccione o O-ring para detetar eventuais fendas, desvios, distorções, cortes finos, riscas, inclusão de areia, etc. Substitua o O-ring se encontrar algum destes elementos.
• Inspeccione a superfície de contacto do O-ring no corpo da caixa da mesma forma.
3 Inspeccione a ranhura do O-ring.
Elimine cuidadosamente quaisquer grãos de areia ou sal cristalizado que se infiltraram na ranhura.
4 Cubra o O-ring com o lubrificante especificado.
• Utilize os pontos dos dedos para passar uma fina camada sobre a superfície inteira do O-ring, com uma pequena gota de lubrificante. (**B-2**)
• Assegure-se de lubrificar sempre uma fina camada de lubrificante na superfície do O-ring. O lubrificante protege o O-ring e evita o seu desgaste.

| | |
|---------------------|---|
| Lubrificante | Utilize apenas o lubrificante especificado. A utilização de outros lubrificantes pode danificar o O-ring e causar infiltrações de água. |
|---------------------|---|

Película Antiembacimento e lubrificante
Pode obter a Película Antiembacimento e o lubrificante no revendedor Sony mais próximo.
Película Antiembacimento (AKA-AF1)
Lubrificante (modelo no. 2-582-620-01)

5 Encaixe o O-ring na ranhura desta unidade.
Encaixe o O-ring de forma uniforme na ranhura, prestando atenção aos seguintes pontos:

- Verifique se há sujidade no O-ring.
- Certifique-se de que o O-ring não está torcido nem saliente. (**B-3**)
- Não puxe o O-ring com força.

Verificação final
Verifique novamente se o O-ring apresenta sujidade, riscos ou torções, etc.

Um O-ring solto ou entre dois elementos ou areia ou sujidade no O-ring podem causar infiltrações de água debaixo de água.
Não se esqueça de verificar o O-ring antes de utilizá-lo.

Cómo verificar se há infiltração de água
Antes de entrar a câmara, feche sempre esta unidade e mergulhe-a em água para se certificar de que não entra água.
Vida útil do O-ring
A vida útil do O-ring varia de acordo com a frequência de utilização desta unidade e as condições. Em geral, a vida útil é de cerca de um ano.

Manutenção
• Depois de gravar em locais com brisa marinha, lave bem esta unidade com água doce, com o fecho fechado, para remover o sal e areia, limpando-a depois com um pano macio seco. Recomendamos sempre utilizar esta unidade em água doce durante cerca de 30 minutos. Se a unidade ficar com sal na superfície, as partes metálicas podem danificar-se ou enferrujar-se, o que pode causar a infiltração de água. Tenha cuidado para esta unidade não sofrer emborçamentos tiver equipamento no interior e quando a temperatura do água doce. Quando a pressão da água for baixa, e a curvatura do O-ring for limitada, um impacto excessivo pode causar a infiltração de água.
• Se souper protetor solar na unidade, lave bem a unidade com água morna.
• Limpe o interior desta unidade com um pano macio seco. Não lave o interior com água.
• Certifique-se de que executa os pontos de manutenção acima indicados sempre que utilizar esta unidade.
• Não utilize qualquer tipo de solvente, por exemplo, álcool, benzeno ou diluente, para limpar a unidade, pois pode danificar o acabamento da superfície desta unidade.

Quando guardar esta unidade
• Para prevenir a deterioração, cubra levemente o O-ring com lubrificante e introduza-o na respetiva ranhura. Depois de guardá-la, cubra a unidade num local fresco e bem ventilado. Não feche o fecho.
• Evite a acumulação de pó no O-ring.
• Evite guardar esta unidade num local frio, muito quente ou húmido ou juntamente com naftalina ou cânfora, pois estas condições podem danificar a unidade.

Identificação das peças
1 Corpo da caixa 2 Orifício de encaixe do cabo 3 Porta de mergulho 4 Patilha HOLD 5 Botão START/STOP 6 Orifício para o paraafuso do tripé 7 Fecho 8 Bloqueio do fecho

Características técnicas
Dimensões (Aprox.): 64 mm × 72 mm × 103 mm (l/a/p) (excluído as peças salientes)
Peso: Aprox. 110 g
Resistente à pressão: Profundidade máxima de 60 m debaixo de água*
* Com a câmara no interior.
Itens incluídos: Corpo da caixa (1), Porta de mergulho (1), Documentos impressos
O design e as especificações estão sujeitos a alterações sem aviso prévio.

Ελληνικά
Σημείωση για τους πελάτες στις χώρες που ισχύουν οι οδηγίες της Ε.Ε.
Κατασκευαστής: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japánia
Συμμόρφωση Προϊόντος με νομοθεσία Ε.Ε.: Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Γερμανία

Σηκτικά ή με την αποθήκη αδιαβροχής
• Η κάμερα μπορεί να χρησιμοποιηθεί σε βάθος νερού έως 60 μέτρα.
* Όταν η κάμερα έχει εισαχθεί στη θήκη.
• Η αποδότη αδιαβροχότητας βασίζεται στα πρότυπα δοκιμών της εταιρίας μας.
• Δεν υποβάλλεται αυτή τη μονάδα σε νερό υπό πίεση, όπως από ένα βυθό.
• Μη χρησιμοποιείτε αυτή τη μονάδα σε θερμά λουτρά.
• Χρησιμοποιείτε αυτή τη μονάδα στο προτεινόμενο εύρος θερμοκρασιών, μεταξύ λειτουργίας των 0 °C έως 40 °C.
• Μερικές φορές η αποδότη αδιαβροχότητας χάνεται αν αυτή η μονάδα βυθιστεί σε σκληρό κρυσθαλλό, όπως αν πέσει. Συνιστάται αυτή η μονάδα να ελεγχθεί σε ένα εξουσιοδοτημένο κατάστημα επισκευών (με χρέωση).

Σημειώσεις
• Δεν μπορείτε να χειριστείτε το κομμάτι START/STOP όταν ο μοχλός HOLD έχει προβηθεί στη θέση κλειδωμένη. Αν αλλάξετε θέση το κλειδί χωρίς να πιέσετε το χερσικό. (**B**, εικόνα **B-1**)
• Όταν εγγραφέτε υποβρύχιοι εικόνες με την κάμερα μέσα σε αυτή τη μονάδα, οι καταγραφόμενες εικόνες εμφανίζονται λιγότερο καθαρές από ότι σε μια κανονική εγγραφή. Αυτό δεν εσφέρει βλάβη.
• Όταν να εγγραφέτε εικόνα εν ώρα βροχής ή κίτρινα σε αυτή τη μονάδα, αλλά το επίπεδο ήρου είναι μειωμένο.
• Πράγματι ένα κατάλληλο κορδόνι μέσα από τη σπείρωση, καθώς η θήκη είναι στενή, μπορεί να συσπαστεί, προσαρτήστε το κορδόνι σε ένα αντικείμενο που σκοπεύετε να χρησιμοποιήσετε με την κάμερα.
• Όταν εισαγάγετε την κάμερα μέσα στο σώμα αυτής της μονάδας, απελευθερώστε το διακόπτη HOLD στην κάμερα.

Σημειώσεις σχετικά με τη χρήση
• Όταν χρησιμοποιείτε τη μονάδα αυτής της μονάδας, φροντίστε να γίνει προσοχή στην περιβαλλοντική κατάσταση. Η ελληνική προσοχή μπορεί να προκαλέσει ατύχημα κατά τη διάρκεια της κατάδυσης.
• Σε περίπτωση που υπάρξει εισορή νερού, φροντίστε να γλυκάσει νερό. Όταν η πίεση του νερού είναι υψηλή και η σπείρωση του διακόπτη αδιαβροχότητας είναι μικρή, ένα υπερβολικό χτύπημα μπορεί να προκαλέσει εισορή νερού. Κάποιες φορές μπορεί να γαργα.
• Αποφύγετε το άνοιγμα αυτής της μονάδας στην παραλία ή στο νερό. Η αντανάκλαση της κάμερας όπως η φωτοέκθεση της σθ θήκη και η αλλαγή της κάρτας μνήμης πρέπει να πραγματοποιείται σε μέρος με χαμηλή υγρασία και μακριά από θαλασσινό αέρα.
• Εάν πετάει αυτή τη μονάδα στο νερό.
• Αποφύγετε τη χρήση αυτής της μονάδας στις ακολούθες περιπτώσεις:

- σε πολύ θερμό ή υγρό μέρος,
- σε νερό θερμότερο των 40 °C
- σε θερμοκρασίες χαμηλότερες από 0 °C.

- Σε αυτές τις περιπτώσεις μπορεί να προκαλέσει συμπίκνωση υγρασίας ή εισορή και να προκαλέσει ζημιά στο κύριο χερσικό. Μην αφήνετε αυτή τη μονάδα εκτεθειμένη σε άμεσο ηλιακό φως ή στο πολύ θερμό και υγρό μέρος για μεγάλο χρονικό διάστημα. Αν βρεθεί η μονάδα στην έκθεση αυτής της μονάδας σε άμεσο ηλιακό φως, φροντίστε να σκεπαστεί αυτή τη μονάδα με μια πετσέτα ή κάποια άλλη προστασία.
- Όταν η κάμερα υπερθερμαίνεται, μπορεί να απενεργοποιηθεί αυτόματα ή μπορεί να διακοπεί η εγγραφή. Για να χρησιμοποιήσετε ξανά τη μονάδα, αφήστε τη σε ένα δροσερό μέρος για λίγο να ψυχθεί.
- Αν πέσει αντιλιακό σε αυτή τη μονάδα, φροντίστε να το καθαρίσετε σχολαστικά χρησιμοποιώντας χλωρό νερό. Αν αυτή η μονάδα αφήσει με αντιλιακό στο σώμα της ή επηρεάσει τη μνήμη, να απορριψτεί αυτή η πάτη θήκη (όπως ρουχίες στη φθέρση).

Εισορή νερού
Σε περίπτωση εισοής νερού, σταματήστε άμεσα την έκθεση αυτής της μονάδας στο νερό.
• Αν η κάμερα βρεθεί, μεταφέρετε την στον πλησιέστερο διανομέα της θήκη άμεσα. Το κίτρινο επισκευής βαρύνει τον πελάτη.
• Στη συνέχεια περίπτωση που μια διακοπεί αυτής της μονάδας προκαλεί ζημιά έκαιτας της εισοής νερού, η θήκη δεν εγγραφτεί ότι δεν πρόκειται να προκαλέσει ζημιά στο κύριο χερσικό σε αυτή τη μονάδα. Η θήκη ματαιούρα, κ.λπ.) και τα εγγραμμένα περιεχόμενα, ούτε και τα συναγεωμένα έξοδα στη φωτογράφιση.

Προσδιορισμός των μερών
1 Σώμα θήκης 2 Οπή προάρθρωσης κορδονίου 3 Θύρα κατάδυσης 4 Μοχλός HOLD 5 Κομμάτι START/STOP 6 Οπή βίρας τριπόδου 7 Κοιτώνισμα 8 Κλειδίενα κοιτώνισματος

Προβλεπόμενα
Διαστάσεις (Περίπου): 64 mm × 72 mm × 103 mm (π/υ/β) (εξαιρουμένα τα προεξέχοντα μέρη)
Μάζα: Περίπου 110 g
Αντοχή πίεσης: Σε βάθος νερού έως 60 μ*
* Όταν η κάμερα έχει εισαχθεί στη θήκη.

Προβλεπόμενα αντικείμενα: Σώμα θήκης (1), Θύρα κατάδυσης (1), Σώλινο έντυπις τεκμηρίωσης (1).

Χειρισμός του διακόπτιου στεγανοποίησης (Bλ. εικόνα **A)**
Αυτή η μονάδα χρησιμοποιεί ένα διακόπτιο στεγανοποίησης (**A**) για να διατηρήσει την αδιαβροχότητα της. Η συντήρηση του διακόπτιου στεγανοποίησης είναι πολύ σημαντική. Η μη συντήρηση του διακόπτιου στεγανοποίησης σφίχνα με τις οδηγίες μπορεί να οδηγήσει σε εισορή νερού και να προκαλέσει βλάβη αυτής της μονάδας.

Τοποθέτηση του διακόπτιου στεγανοποίησης (Bλ. εικόνα **A)**
Αποφύγετε τη τοποθέτηση του διακόπτιου στεγανοποίησης σε μέρη με σκόνη ή άμμο.

1 Αραιώστε το διακόπτιο στεγανοποίησης που είναι προαρθρωμένο σε αυτή τη μονάδα. (B-1)
• Για να αφαιρέσετε το διακόπτιο στεγανοποίησης, πιέστε τον κα σπείρω του προς την κατεύθυνση του βέλους, όπως φαίνεται στην εικόνα. Ο διακόπτιος στεγανοποίησης είναι αρκετά χαλαρός, ώστε να μπορεί να αφαιρεθεί εύκολα.
• Προσέψτε να μη τραχύνετε το διακόπτιο στεγανοποίησης με τα νύχια σας.
• Μη χρησιμοποιείτε μεταβή ή μεταλλικό αντικείμενο για να αφαιρέσετε το διακόπτιο στεγανοποίησης. Ένα τέτοιο αντικείμενο μπορεί να τραχύνει ή να προκαλέσει ζημιά εν τη αώλωση αυτής της μονάδας ή στο διακόπτιο στεγανοποίησης.

2 Ελέγξτε το διακόπτιο στεγανοποίησης (Bλ. εικόνα **A)**
• Ελέγξτε το διακόπτιο στεγανοποίησης για ραγιές, αλλοιώσεις, παραμορφώσεις, λεπτούς διαχωρισμούς, τραχυνίσεις, σφηνώματα άμμο, κ.λπ. Αντιιστατήστε το διακόπτιο στεγανοποίησης αν βρείτε οποιεσδήποτε από τα παραπάνω.
• Ελέγξτε την εφάνεια επαφής του διακόπτιου στεγανοποίησης στο σώμα της μονάδας κατά τον ίδιο τρόπο.

3 Ελέγξτε την αώλωση του διακόπτιου στεγανοποίησης.
Προσέψτε να αφαιρέσετε από την εφάνεια επαφής οποιεσδήποτε άλατος που έχουν εσχωρήσει μέσα στην αώλωση, όπου τότε βρίσκεται υγρασία με την κάμερα.